

愛媛県東温市内の野池で得られたアジアアロワナ

清水孝昭¹¹ 愛媛県農林水産研究所水産研究センター写真1 *Scleropages formosus* アジアアロワナ

種の記録

Osteoglossidae アロワナ科

Scleropages formosus (Müller & Schlegel, 1844)

アジアアロワナ(写真1)

標本 採集年月日:2008年10月31日, 東温市牛渕
周辺の野池(33.800N, 132.858E).全長 527.0mm, 標準体長 470.0mm, 頭長 128.8mm,
体高 126.9mm, 眼径 21.6mm, 背鰭基底長 68.1mm,
臀鰭基底長 126.7mm, 胸鰭長 142.7mm. 背鰭軟条
17, 臀鰭軟条 25, 胸鰭軟条 7, 腹鰭軟条 5. 有孔側線
鱗数 22.

種の特徴

体は側扁する。下顎は上顎より突出し、下顎先端に
一对の髭がある。背鰭、臀鰭は体後半部より始まる。
背鰭基底長は臀鰭基底長の約半分。胸鰭先端は伸
長するが、腹鰭始部に達しない。腹鰭先端は臀鰭始
部に達しない。体色はやや赤みを帯びた黄色で、体
背部および、体側鱗の縁辺以外は緑味を帯びた暗
色。背鰭、臀鰭、尾鰭は赤みを帯びる。

備考

松山市内の釣具店より提供された。聞き取りによれば、
中学生がルアー釣りによって採集した。本属魚類は東南アジアに分布し、本種と *Scleropages inscriptus*
Roberts, 2012 の二種からなる。本種は体色に変異に
富み、4種に区別できるとする報告もある(Pouyaud et
al., 2003)。日本において本種は国外外来種である
が、野生個体群は IUCN のレッドリストで EN(絶滅危
惧)とされている(Larson and Vidthayanon, 2019)。

引用文献

Larson H and Vidthayanon C. 2019. *Scleropages formosus*.
The IUCN Red List of Threatened Species 2019: e.T
152320185A89797267. <https://dx.doi.org/10.2305/IUCN.UK.2019-3.RLTS.T152320185A89797267.en>. (2022年
8月15日閲覧)Pouyaud L, Sudarto TGG, Teugels G. 2003. The different
colour varieties of the Asian arowana *Scleropages formosus*
(Osteoglossidae) are distinct species: morphologic and
genetic evidences. *Cybium*, 27 (4): 287-305.

(2022年8月20日受理, 2022年8月27日公開)

連絡先: 清水孝昭 (e-mail: simizu-t@sky.hi-ho.ne.jp)
(Takaaki Shimizu. 2022. Record on dumping of alien fish
Scleropages formosus (Osteoglossidae) from a reservoir in
Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 22007)